

## ◀ 大道芸人がやってきた!!

笠岡の秋の恒例行事「いちょう祭りかさおか」が11月14日、県庁通り一帯と笠岡商店街で開催されました。オープニングは市内の保育園児による鼓笛や太鼓の演奏で華やかに開幕。その後、演芸会場では、3人の大道芸人によるジャグリングやパントマイム、アクロバットショーが行われ、子どもたちも目をまん丸にして見入っていました。

また、笠岡おかみさん会主催のスタンプラリーやマグロの解体ショーなども行われ、終日たくさんの人たちで賑わっていました。なかでも、子どもたちが店主を務める「子どもふろしき市」では、長蛇の列ができるほどの盛況ぶりでした。



## ▶ 秋の干拓地を力走

11月21日、時折冷たい突風が吹く中、「第8回べいふあーむ笠岡マラソン大会」が、笠岡ふれあい空港を発着点として開催されました。今年も、遠くは東京都から、また、年齢では最高81歳のおじいさんまで700名が参加して健脚を競い合いました。

来年は、笠岡総合スポーツ公園内に新しく完成する陸上競技場を発着点として開催される予定です。



## ◀ これで道路をつくっているんだね!

11月18日、西大島新田の笠岡バイパス建設予定地で「ロードフェスタin笠岡」が行われました。集まった横江幼稚園、大島幼稚園の園児たちは実際にショベルカーなどを見たり乗ったりして、「楽しかった」「実際に乗ってみてうれしかった」と言っていました。その他にも「道路ができるまで」の紙しばいや、宝探しでとても盛り上がっていました。このイベントは地域の人たちの工事に対する理解と協力を感謝するとともに交流を深めるために行われました。笠岡バイパスが完成して市内の交通の混雑を解消することができたら福山などへのアクセスが便利になると思います。(この取材は「いきいきチャレンジたいけん」で大山将司さんと斎藤雅史くんが行いました。)



## ▶ 地域の安全は地域の力で

11月13日、宮地地区で地元防火クラブ、子供会を中心に約20人が、防火を呼びかける夜警を行いました。これはこの地区で毎年行われているもので、今回、初めて参加した堀須美子さん(笠岡小三年)は、「火事がないようになればいいな。また次回も参加したいです」と笑顔で答えてくれました。

また同日、大井ハイランドホールでは巧妙化するおれおれ詐欺や架空請求などの防犯を地区の住民に呼びかけようと、防犯講演会が開催されました。参加したのは地区の各ブロックの代表者約30人で、笠岡警察署員から詐欺の手口と対応策について説明を受け、日頃から防犯意識を持つことの大切さを学んでいました。

